

中耕・除草・培土のオールラウンダー

畑から雑草を撲滅するために誕生した「ALL IN ONE みらくる 草刈るチ」。
3本爪カルチベーターとは異なり、“ALL IN ONE (単なる除草専用機でもない)”ですから、「畦間の
中耕・除草」ができるのはあたり前。「株間・根際の除草」の他、「深耕・培土」など、あらゆる作業ができます。
まさに、カルチベーターを代表するオールラウンダー。
長期間にわたり、1台で何役もこなす働き者なカルチベーターです。



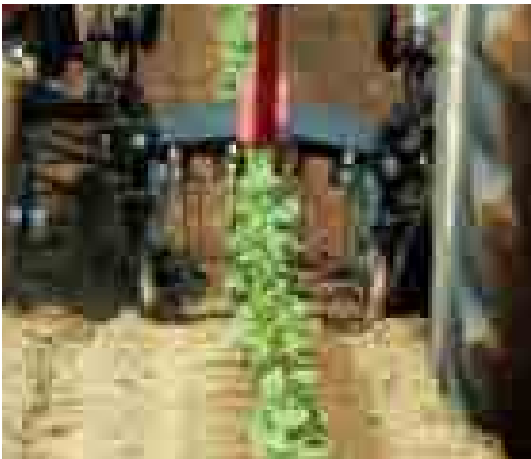
カマボコ培土器



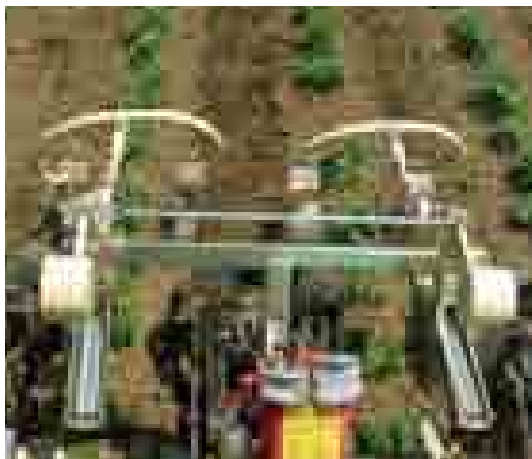
フレキシ培土器



高作業能率な4畦処理型のNAK-5



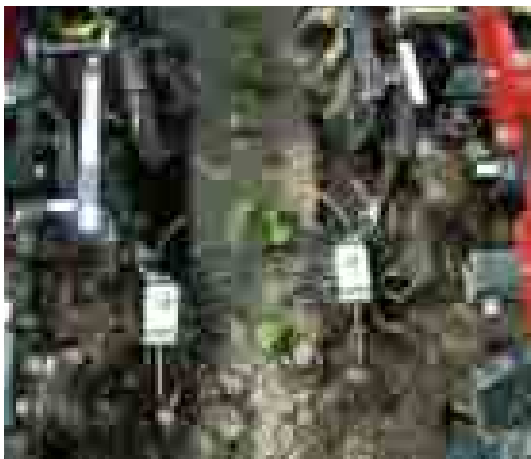
ウィングディスク



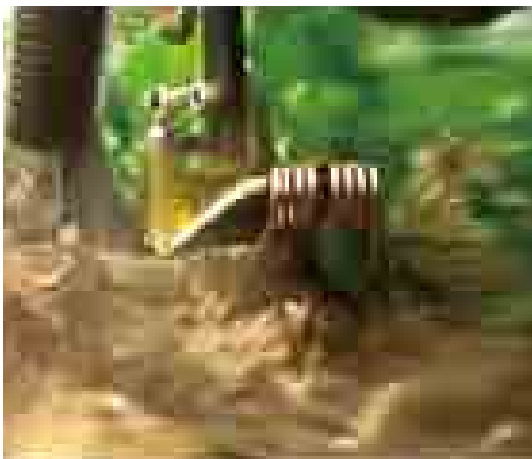
m・AROTリーナ



草刈る チによる処理前後



CMS株間輪



中期用株間クサトリリーナ

“軽いっ!” 中耕・除草のスペシャリスト

「ALL IN ONE みらくる 草刈るチ」の軽量タイプ「みらくる 草刈るチ Jr. (ジュニア)」は、「草刈るチ」の名前通り、「畦間の中耕・除草」はもちろん「株間・根際の除草」もできる、中耕・除草のスペシャリスト。もちろん、ほとんどのニチノーオリジナルのアタッチメントが装着可能なので、「ALL IN ONE みらくる 草刈るチ」と変わらない、高精度な中耕・除草作業を提供します。非常に軽いので、傾斜地や小回りが必要な畑など小型トラクターで作業したい方に最適な「草刈るチ」です。



横傾斜やきつい上り坂でもへっちゃらです



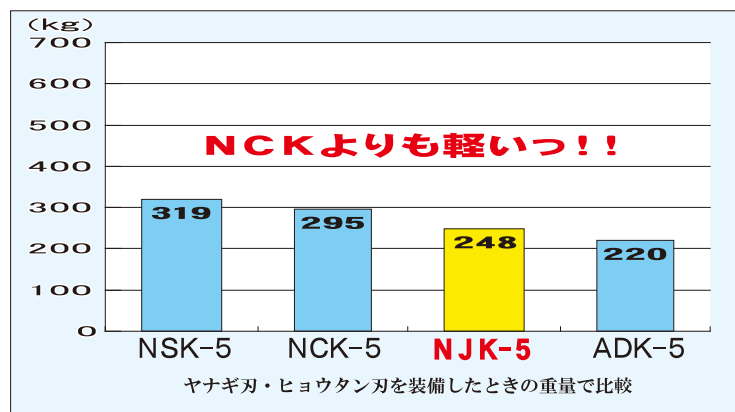
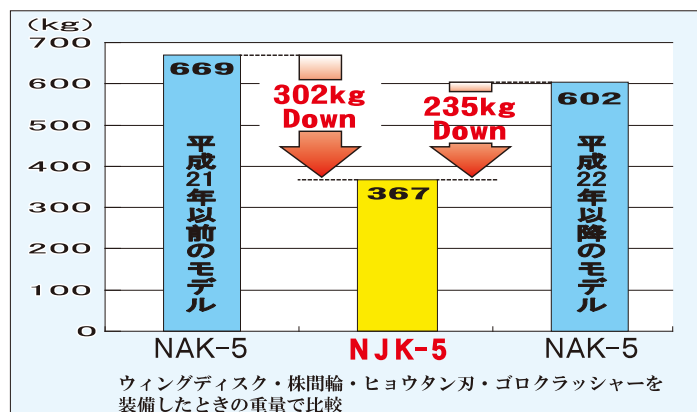
1本のビームに5本+αの爪の装着が可能



見た目は華奢ですが高精度な中耕・除草を提供します

“軽いっ!”

当社5畦タイプ全型式の中で2番目に軽いモデル（下のグラフ）。とにかく軽いこの「草刈るチ Jr.」は、**27馬力以上**※1のトラクターから作業ができます。
(※1：装備内容や土質、水分状態などほ場条件によって変わります。)



NCKよりも軽いっ!!

“高精度”

カルチベーター専門メーカーならではの永年の実績から生まれた洗練されたボディと豊富な中耕・除草アタッチメントが、高精度な中耕・除草と最高の仕上がりを提供します。

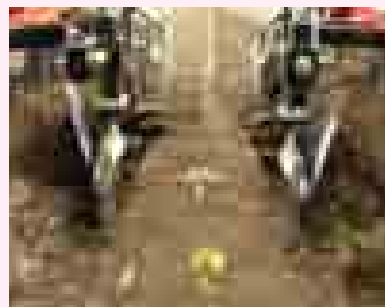
わずか27馬力のトラクターで作業ができるなんて、すごく軽い「草刈るチ」だね！
 ぼくたち豆類の中耕・除草に最適だね!!



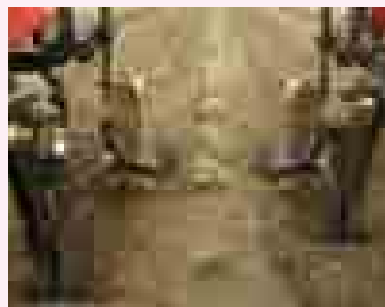
みらくる
草刈るチ Jr.
 じゃにあ

シリーズに中耕・除草 効果をもたらすアタッチメント

ウイングディスクは作物に土をかぶせたくない初期除草にバツグンの効果を発揮。また左右のディスクを逆に取り付け、土寄せのセッティングにすれば、ばれいしょの萌芽期培土にも使用できます。
中期以降はヤナギ刃で少しずつ土を寄せながら根際を中耕・除草。

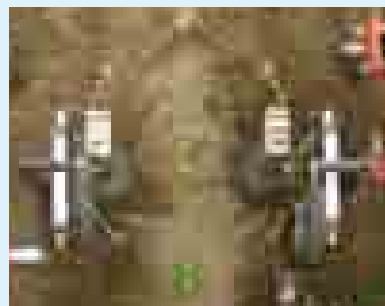


ウイングディスク

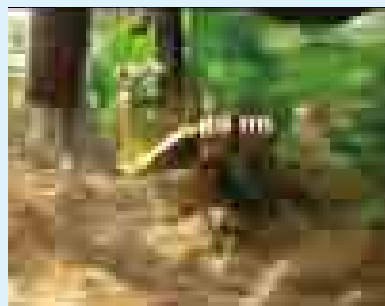


ヤナギ刃

初期除草には「CMS株間輪」が株間・根際の土を軟らかく攪碎しながら除草していきます。しかもストーンプロテクターが、石や土塊を寄せ付けないので、株間輪は休むことなく回り続け、能力を十二分に発揮できます。
さらに中期は「中期用株間クサトリナー」が作物を傷めず、成長した作物の株間・根際を這うようにキレイに攪碎・除草します。

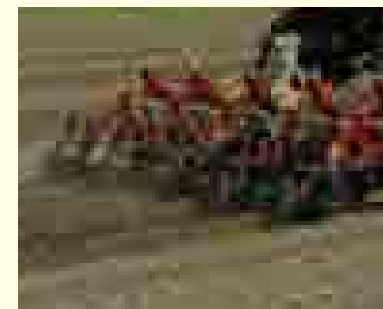


CMS株間輪



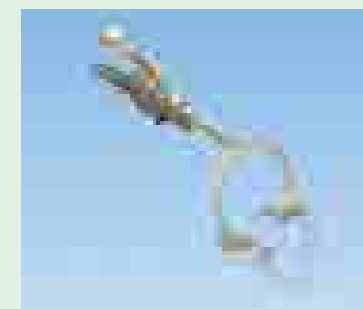
中期用株間クサトリナー

畦間の中耕は深耕爪（ヒョウタン刃）とゴロクラッシャーにお任せ下さい。
深耕爪（ヒョウタン刃）がトラクターで踏まれて硬くなった畦間の土を膨軟にし、さらにゴロクラッシャーが深耕爪（ヒョウタン刃）で浮かされた土塊をこっぴみじんに粉砕します。
しかもゴロクラッシャーは、石が挟まりづらい工夫がなされているので、石れき地帯でも休むことなく回り続け、確実に土塊を粉砕していきます。



ゴロクラッシャー

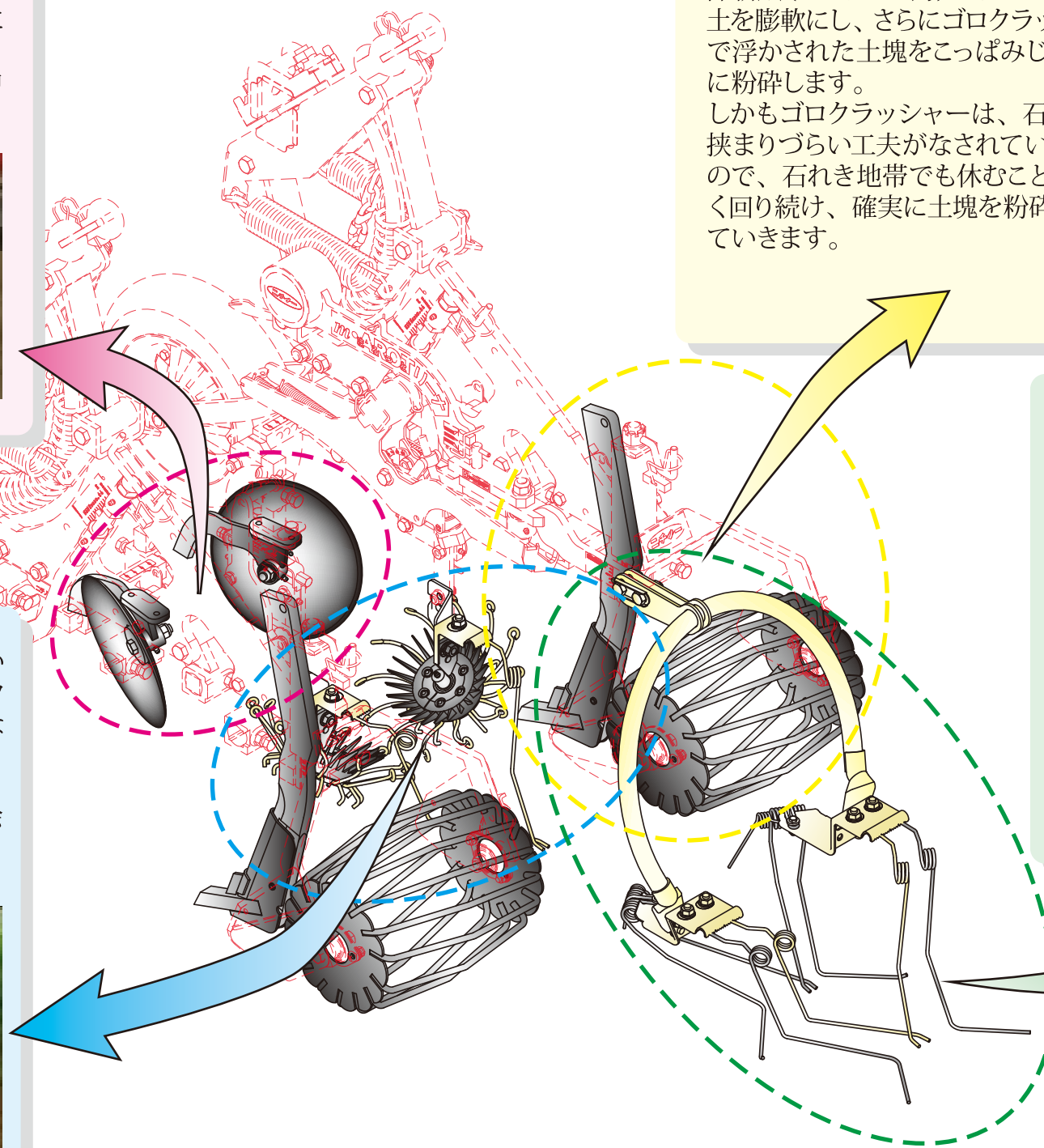
最後は「m・AROTリーナ」が常に畦の中心に追従しながら、株間・根際をさらにキレイに除草・整地します。
しかも「チェーン付くまで」への交換取付が可能ですから、ばれいしょの萌芽期除草や豆類の初期除草でも絶大な除草効果を発揮します。



m・AROTリーナ

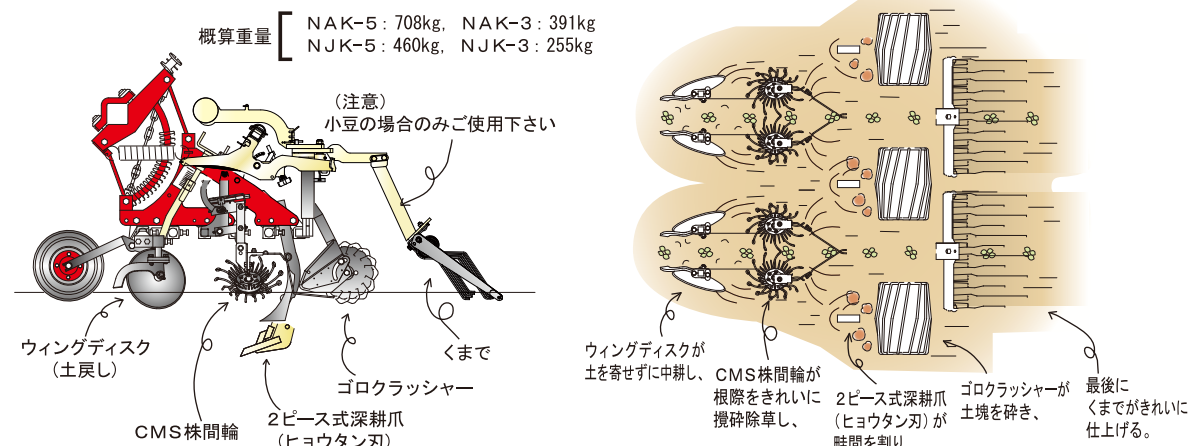


チェーン付くまで

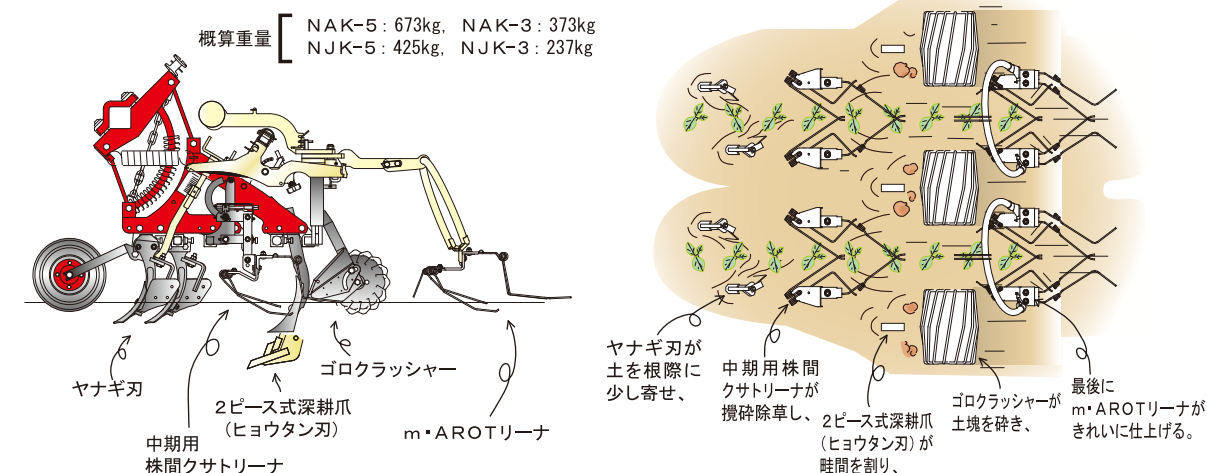


草刈るチは従来の3本爪カルチベーターとは異なり、1本のビームに8本爪+ α (Jr. は5本爪+ α) の装着を可能とした中耕除草機です。
 ですから、畑の状態・作物の生育状況等々ご使用になる時の条件に合わせて、ご使用になる方の工夫次第でバリエーション豊富にセッティングが可能です。
 もちろん、基幹品目に代表されるビート・豆類・ばれいしょのセッティングについては完全マニュアル化しておりますので、初めてお使いになる方でも満足してお使いいただけます。
 ここにその数例をNAKをモデルにご紹介します。

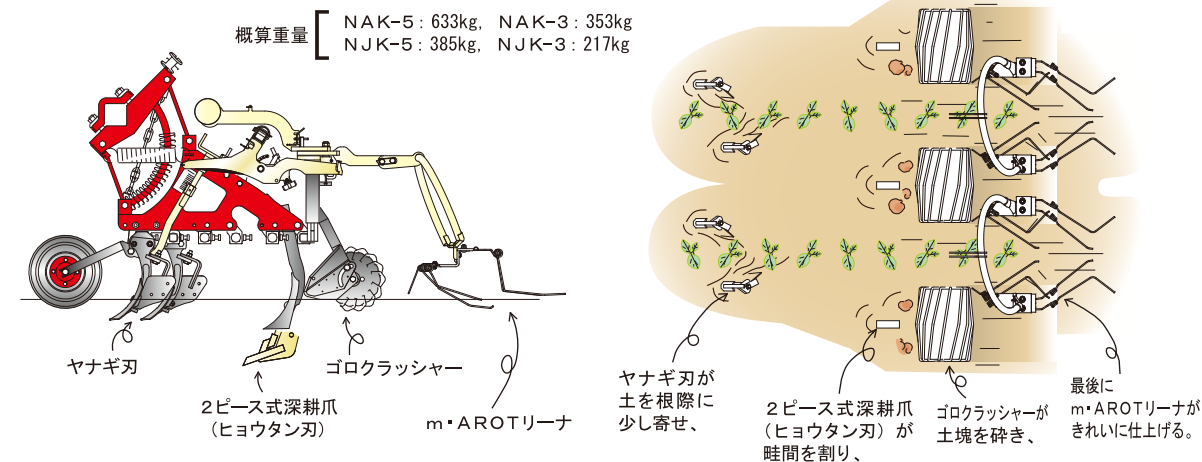
●小豆・大豆・移植ビートの初期



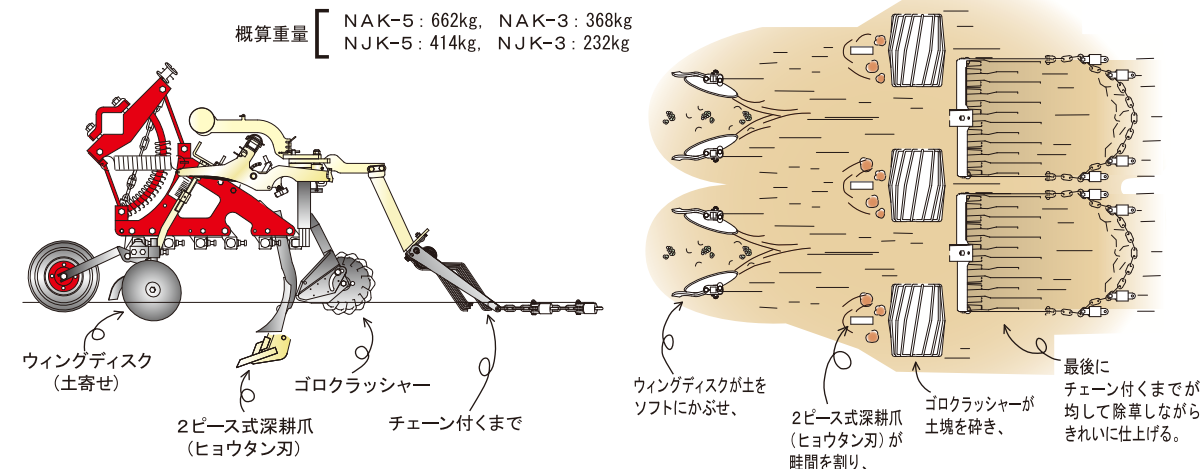
●小豆・大豆・移植ビートの中期



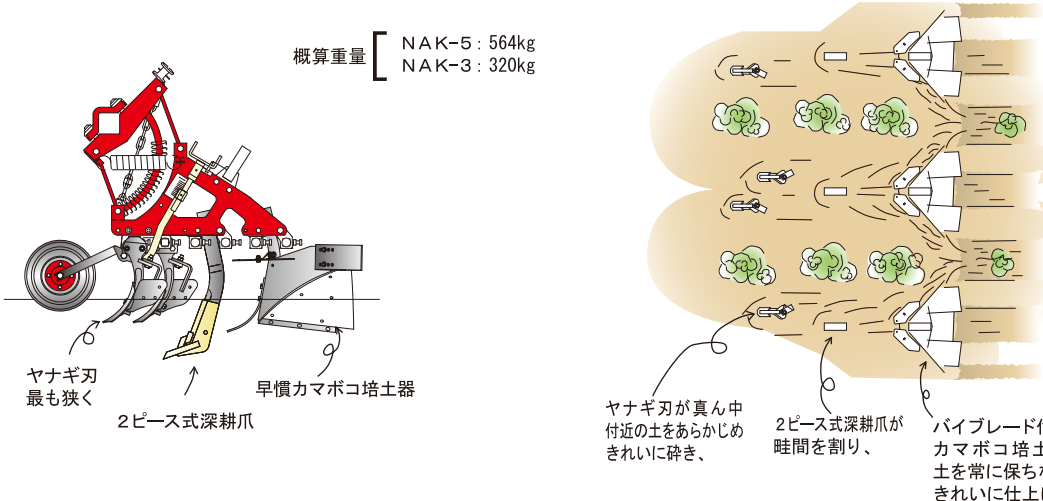
●小豆・大豆・移植ビートの後期



●ばれいしょの萌芽期



●ばれいしょの本培土期



上手な使い方のポイント

草刈るチの性能を十二分に発揮させ、満足にご使用いただくためには下記の条

- 播種、移植前の碎土を十分に行って土塊の量を最小限にしておくこと。
- 豆類の播種深さは浅くなり過ぎないように (できれば3cm以上) すること。

件を整えることが大切です。

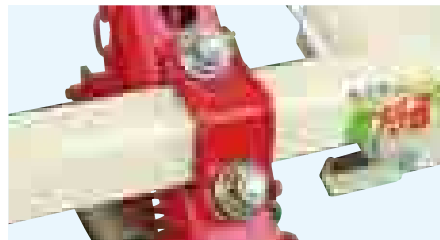
- 2畦移植のビートはあくまでも2畦処理に徹すること (m・AROTリーナを使用すれば中期以降の4畦処理が可能になります)。
- 自己流よりもまずは取扱説明書に従って使用してみること。

草刈るチシリーズに高精度な作業を提供する精密ボディ



●ねじクランプ・畦幅アジャスター

NAKの畦幅固定のための締め付けは、焼き入れボルトでガッチリですが、締め付け部に独特のねじクランプを採用しているため、緩めたり締めたりは付属の専用スパナを用いて、わずかに“ナット半回転”でOKです。畦幅変更はねじクランプを緩めた後に畦幅アジャスターのハンドルを回して下さい。手で動かすとしても重いカルチのユニットが、まるでそのように軽々とスライドします。しかもフレームへの当たり面には「そり」状のプレートが装着されていて、フレームへの傷つきを最小限に抑えています。



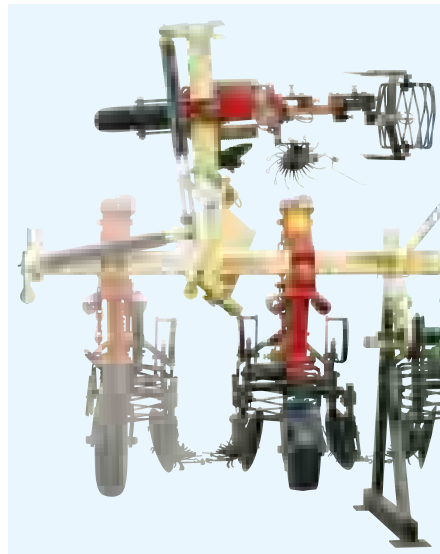
ねじクランプ



畦幅アジャスター

●ワンタッチロック式軽々ツイストフォルダー

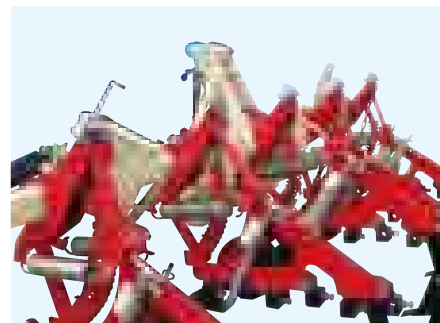
NAKの折りたたみ機構は、ねじれながらたたまる独創のツイスト方式によって、わずか90°で全幅が大きく狭まります。しかもガススプリングのはたらきで軽々と持ち上がり、ロック機構もレバー操作のみのワンタッチ方式です。さらに広げるときもヒンジブッシュピンの働きでワンタッチで行えます。“丈夫なカルチはたたんだり、広げたりするのが重くて大変だ”という従来からの常識を根底からくつがえす画期的な機構です。



文字の色により適応型式が異なります(緑色:NAK専用 橙色:NJK専用 青色:NAK・NJK共通)

●可変2ステージサスペンション

NAKの独創のアイデア、斜め平行リンクによるサスペンションは、障害物に対して逃げることはもちろん、ダブルスプリングのはたらきで上下ストローク範囲に応じて硬さが2段階(ツーステージ)に変化します。つまり、豆類の除草などの軽作業時はしなやかかつ敏感に(当社ADシリーズと同等の硬さ)反応し、培土・深耕作業などの重作業時は強く(当社NCシリーズと同等の硬さ)受け止めてくれるというツーステージサスペンションです。しかもさらに、この“弱”から“強”へ変化するストロークポイントを付属の専用スペーサーの挿入によって簡単に変えることができるので、例えばタイヤ跡の畦間が極端に凹んでいる場合などでもゲージホイールが浮いてしまうことは全くありません。どんな場合にも常に一定の深さで爪を作用させることができる画期的な精密サスペンションです。



●ロータリースペーサー付チャックブラケット

深耕爪は最もけん引抵抗を受けるので、他の足や培土器類に比べて一段と太く、安全ボルトも強くなっていますが、交換の際にチャックや安全ボルトまで取り替えるのは面倒なものです。でもご安心下さい。NAKでは、このロータリースペーサー付チャックブラケットを採用することで、チャックやボルトを取り替えることなく簡単に足を交換できます。しかもヤナギ刃・ウィングディスク・CMS株間輪などの併用も可能にする独創的な構造で、1本のビームにホイールブラケット1つ、チャックブラケット2つが付いているので、縦足2本と横足6本の合計8本の足の同時装着を可能にし、爪カルチとしての機能を飛躍的に向上させました。さらには、ある日は小豆に、そして次の日はビートにと、めまぐるしく変わるカルチ作業時期に、それぞれの作物に応じた適正な爪のセットをするための段取り時間短縮にも大きく貢献します。



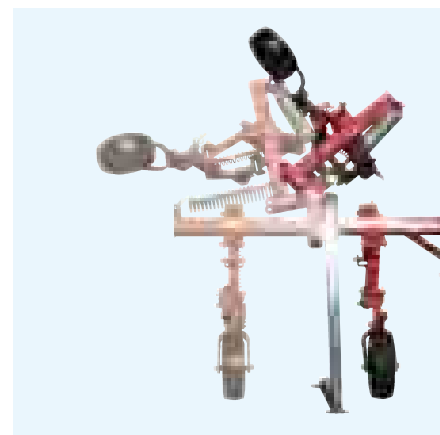
●ローワーリンクワンタッチヒッチ

NAKのヒッチ部には、トラクターへの着脱が楽なローワーリンクワンタッチヒッチを採用。しかも、トラクターに合わせてヒッチ点の高さと前後方向をともに変えることができる構造なので、大型から小型まであらゆるトラクターに適応した理想的なけん引状態を提供します。



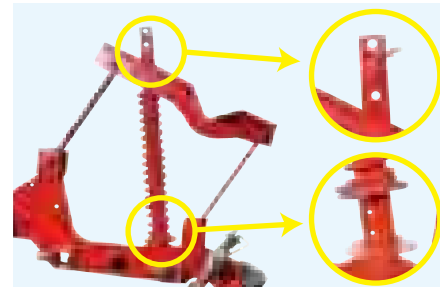
●3ポジションロック式軽々フォルダー

NJKの折りたたみは、スプリングのはたらきで軽々と持ち上がり、ピンの差込位置を変えるだけで5畦処理時と3畦処理時、格納時の3段階に簡単に変更できるシンプルかつ画期的な機構です。



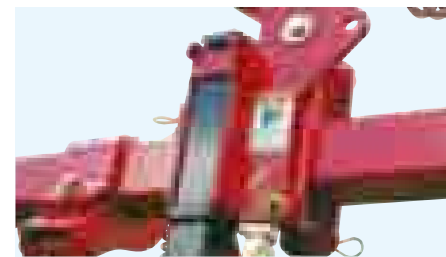
●マルチアジャスタブルサスペンション (特許・意匠)

NJKの斜め平行リンクによるサスペンションは、作用強さを中骨バネガイド下部のピン取付穴に従ってピンの取付位置を変えるだけで4段階に調整できます。ですから、砂地など膨軟な畑では弱く、粘土地など表層が硬くなりやすい畑では強く受け止める調整が簡単にできるシンプルかつ画期的なサスペンションです。また、中骨バネガイド上部のストッパーボルトの取付位置を下に変えると、ホイールの位置を約50mm後方へずらすことができ、コルタイヤを使用する場合のトラクターのタイヤとの干渉を防げる親切設計となっています。



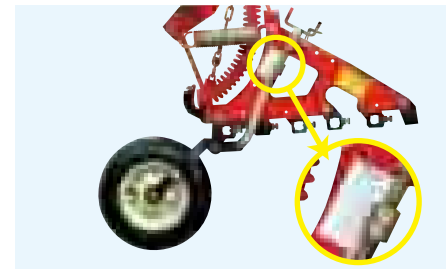
●引っ掛けスタンド (特許)

NJKの専用スタンドはピン不要の着脱方式で、フレームのスタンド取付部にスタンドフックを引っ掛けるだけのワンタッチ方式となっています。ですから、狭いところに体を入れて、ピンを抜き差しする煩わしさがありません。

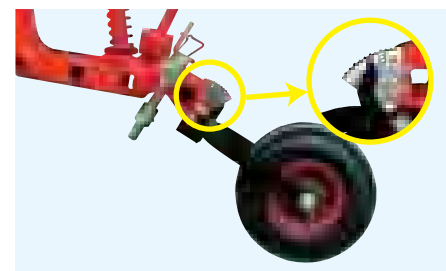


●フリーホイールアジャスター

作用深さの調節はゲージホイール調整ハンドルを回すだけの完全ワンタッチ機構です。しかも正確な目盛り付きなので、各畦間ごとにねらった深さに一瞬にしてビタリとセットできます。もちろんNJKも8インチ大径タイヤ、コルタイヤの装着は可能です。



NAKのフリーホイールアジャスター

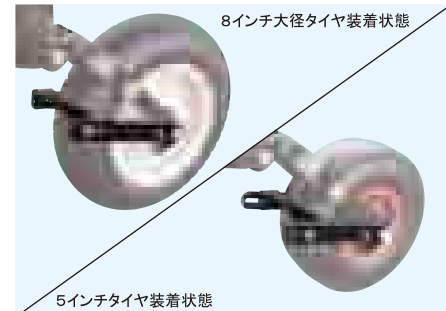


NJKのフリーホイールアジャスター

●タイヤスクレッパー (特許)

畑は湿っているけどどうしてもカルチ作業をしなければならない、湿った土がタイヤにベタリと付いて外径が大きくなってしまい、タイヤの外径が変わるから作業深さが安定しない、そんな問題を解消するこの「タイヤスクレッパー」は、タイヤに付着した湿った土を削り取ってくれるので、タイヤの外径が変わりづらくなります。タイヤの外径が変わらなければ、作業深さは安定することになります。特に培土作業時に作業深さが安定します。

(5インチ、8インチどちらのタイヤでも装着可能)



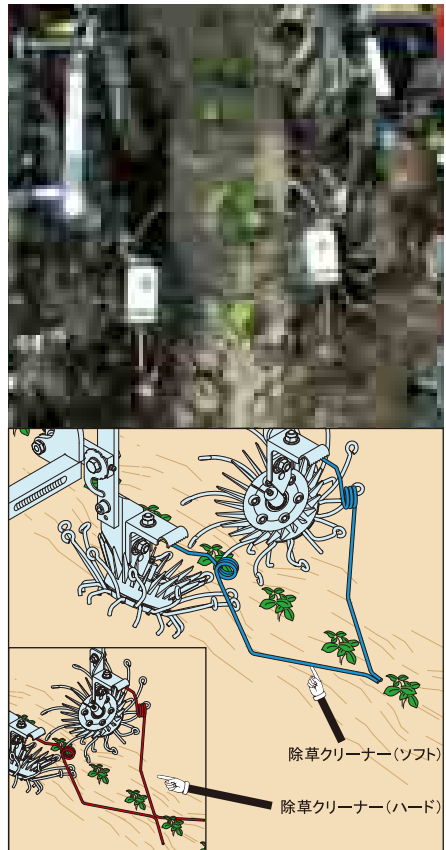
8インチ大径タイヤ装着状態

5インチタイヤ装着状態

草刈るチシリーズに高精度な作業を提供するアタッチメント

●CMS(ｼｰﾑﾚｽ)株間輪（特許）

豆類・ビートの初期における株間・根際の除草は、このCMS (Curved Mount Spring) 株間輪におまかせ下さい。まずは前方の株間輪が作物の近傍の土に深さ約1cmで作用し、作物から遠ざける方向に土をわずかに移動させながら均一に攪碎して雑草をグラつかせ、そこへすかさず後方の除草クリーナーがグラついた雑草の足元をすくうように作用し、土中に埋めたり地表に引きずり出したりして根こそぎ退治します。この、株間輪と除草クリーナーとのコンビネーションはまさに絶妙で、作物にやさしく、雑草にきびしく、まるでホーを通したような仕上がりを提供してくれます。また、カルチ本体のサスペンションとは別に、ユニットごとに独立したCMS機構装備の平行リンクサスペンションを備えているため、畑の微妙な凹凸に対してひとつひとつのCMS株間輪がそれぞれ単独で常に一定の作用深さを自動的に維持してくれるので、深さの調節は全く不要です。作物の種類・大きさや畦幅、オペレーターの方の運転技術に応じて幅をセットするだけでOKです。しかも、より効果的な作用をさせるために、株間輪と除草クリーナーとはそれぞれ別々に幅調整を行うことができる構造になっています。さらに、硬い土質や降雨後の硬い表層にも、付属の専用工具を使用してネジを回すだけで作用強さを強く、適切な対応ができます。また、1回目はウィングディスク、2回目はヤナギ刃との組み合わせでさらに威力が倍増します。除草の基本は「草を見ずして草を取れ」といいますが、雑草がまだ見えない位のうちに先手先手で繰り返し処理して下さい。ただし、このCMS株間輪の作用効果を最大限に発揮させるために、播種・移植の処理畦数とCMS株間輪の処理畦数は必ず同一にして下さい。加えて、播種・移植前の砕土を十分行って、土塊の量を最小限にしておいて下さい。なお、除草クリーナーには標準のソフトタイプ（イラストの青い部分）とは別に、除草効果をより高めるハードタイプ（イラストの赤い部分）も用意しておりますので、ほ場条件等に合わせて使用して下さい。

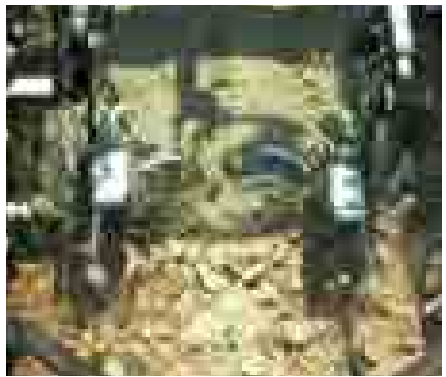


除草クリーナー（ハード）は、別途ご購入下さい。

文字の色により適応型式が異なります(緑色:NAK専用 橙色:NJK専用 青色:NAK・NJK共通)

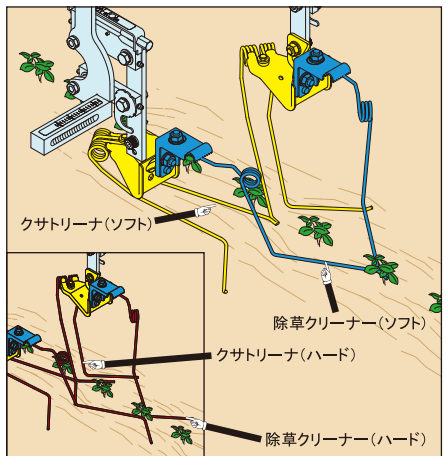
●株間輪トガリ爪（特許）

ビートの移植や豆類の播種をした直後に雨が降り、表層にクラスト（硬い層）ができてしまった、今までの株間輪では十分に砕ききれない、そんな時は、この株間輪トガリ爪をご使用下さい。今までの先丸ティン形ブレードとは異なり、太く頑丈で2本の「トガリ」を持つこの爪が硬くなった表層をまるでスパイクで引っ掻いたように粉碎していきます。しかも作物に近い先端部は丸く、土への作用部だけが鋭角となった独特の形状をしているので、作物は傷めることなくやさしく、しかし硬い土はきびしく粉々に砕いていきます。ただし、砂地や火山灰系土壌などやわらかいほ場ではご使用をお控え下さい。太い爪が根際の土を削り取ってしまいます。あくまでも粘土系など表層が硬くなりやすいほ場の方にお勧めです。



●中期用株間クサトリリーナ（特許）

豆類・ビートの生育中期における株間・根際の除草はこの中期用株間クサトリリーナにおまかせ下さい。独自設計された2本のスプリングタインが、成長した作物の葉下の土を、一様な深さで攪碎しながら進みます。また、除草クリーナーとセットの状態で株間輪と交換できる構造となっているので、午前中は小豆に株間輪を、そして午後はビートにクサトリリーナをと、めまぐるしく変わるカルチ作業時に、ナット1個を外すだけで簡単にセッティング変更できます。しかも株間輪の利点であるCMS機構と目盛り付きスライドシャंकがそのまま活かされるので、土質条件に応じて荷重をセットするだけで自動的に一定の作用深さを維持でき、また作物の種類等による幅調整もカンに頼ることなく目盛りに従ってより正確に、より簡単に行うことができます。なお、クサトリリーナと除草クリーナーには標準のソフトタイプ（イラストの黄色と青色の部分）とは別に、ハードタイプ（イラストの赤色の部分）も用意しておりますので、ほ場条件等に合わせて使用して下さい。



除草クリーナー（ハード）、クサトリリーナ（ハード）は、別途ご購入下さい。

●m・AROTリーナ（特許）

豆類・ビートの生育中期以降における株間・根際の除草効果を飛躍的に向上させるには、この「m・AROT（まろっと）リーナ」をご使用下さい。「m・AROTリーナ」が搭載する『m・AROT（ま・アロット）(mechanical Automatic Row Tracer)』は、「ビタROWくん」が搭載する電気と油圧を利用した『AROT（アロット）』とは異なり、重力とバランスを利用したきわめてシンプルな自動畦追従機構で、曲がった畦でもまるで畦が見えているかのように作用部が右に左にと動き、常に畦の中心を捉えます。ですから、2畦移植したビートを4畦処理しても、それぞれの畦の中心を見事に追従します。さらに、傾斜地で「草刈るチ」が谷側に流されても、「m・AROTリーナ」は流されることなく畦の中心を捉えます。そのうえ「ジョイナー」で隣同士の「m・AROTリーナ」を繋ぐと、畦への追従性がさらにあがります。また大きく成長し、トラクターのタイヤに踏まれる等して垂れ下がった葉は、「葉よけナ」が押し除けるように作用し、除草作用部に葉が溜まるのを防いでくれます。しかも本体への取り付け取り外し、畦幅の変更はリンチピンでワンタッチで行える親切設計です。（NJKは注文装備です）



注意：m・AROTリーナは精密な重心バランスを保つよう設計された商品です。除草タインを外したり、純正品以外のタインを取り付けたりすると作物列に自動追従する機能が損なわれ、本来の除草性能を発揮できなくなりますので絶対におやめ下さい。

●2ピース式深耕爪（特許）

ヒョウタン刃より深く畦間を耕すことができる深耕爪は、硬くなった畦間の排水性を良くします。しかも、NCKやNSKの深耕爪より土塊を発生させません。さらに、シャंक部と刃先部の2ピース構造で、そのうえ、ロールピン1本での固定となっておりますから、消耗部分だけを低コストかつ簡単に取り替えることができます。ご使用になる方のコストダウンをお手伝いする親切設計となっております。なお、刃先には標準の深耕爪よりも作用幅が広いタイプ、「W100」もございます。ほ場条件等に合わせて使用して下さい。（W100は別途ご購入下さい）



●ゴロクラッシャー（特許）

深耕爪やヒョウタン刃などで浮かした大きな土塊は、ゴロクラッシャーがこっぴみじんに砕きます。高さ調節はハンドルでワンタッチで、しかも正確な目盛り付のため、いつでも簡単に適正な作用深さが得られます。さらには葉よけドロよけ側板付きなので、作物が小さい時にはゴロクラッシャーで砕かれてはみでた土が作物にかぶるのを防ぎ、作物が大きい時にはトラクターで踏まれた茎葉がゴロクラッシャーに巻き込まれるのを防ぎます。カマボコ培土など一部の作業を除けば、一回目から仕上げまで長期間使用することができるので、可能な限り取り付けたまま使用して下さい。（NJKは注文装備です）（NAタイプとNタイプは装着方法、調整方法が異なります。Nタイプは深耕チャックを利用して取り付けます。また、高さ調節はストッパーピンの穴位置による8段階調整です。）



NAKのゴロクラッシャー



NJKのゴロクラッシャー

草刈るチシリーズの機能を拡張するオプションパーツ (全年式対応)

新型 **m・AROTリーナ**® tuned by **m・AROT** mechanical Automatic Row Tracer (特許)

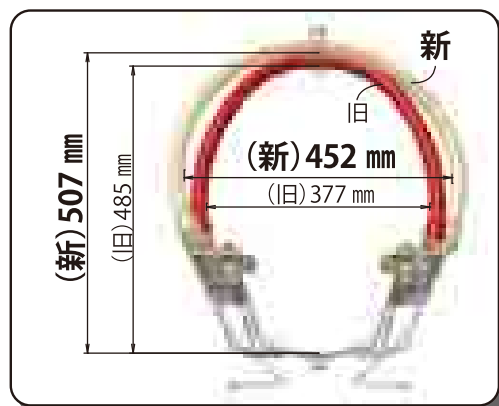
曲がった畦でも、横傾斜のきつい畑でも常に畦のど真ん中！
株間・根際をスッキリ除草！！

重力とバランスを利用したきわめてシンプルな自動畦追従機構『m・AROT(エム・アロット) (mechanical Automatic Row Tracer)』を搭載した『m・AROT(まろっと)リーナ』は、曲がった畦でも、2 畦移植したビートを4 畦処理しても、傾斜地で「草刈るチ」が谷側に流されても、まるで畦が見えているかのように作用部が、常に畦の中心を捉えます。ですから、あらゆる作業条件でも、作物には優しく、雑草には厳しく作用し、「草刈るチ」シリーズの作業能率、除草効果、使いやすさを飛躍的に向上させます。

※: 「m・AROTリーナ」は中・後期用の除草アタッチメントですが、移植ビートの初期除草には、ほ場の諸条件により、ご利用いただける場合があります。
注: 「m・AROTリーナ」は精密な重心バランスを保つよう設計された商品です。除草ティンを外したり、純正部品以外のティンを取り付けたりすると、作物列に自動追従する機能が損なわれ、本来の除草性能を発揮できなくなりますので絶対におやめ下さい。

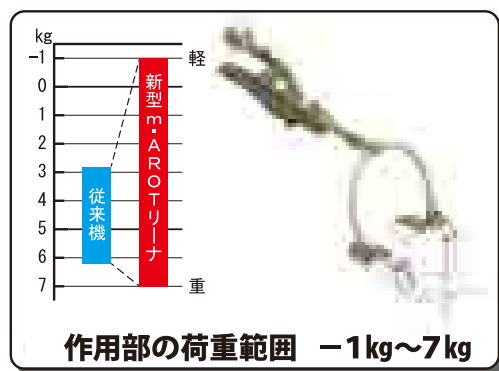
ポイント① 大きなアーチ

m・AROTアーチが従来より高さで22mm、幅で75mm大きい。アーチに茎葉等がぶつかりづらくなったので、より長期にわたってご使用いただけます。



ポイント② 広い荷重範囲

作用部の荷重範囲がグラフの通り2倍以上に広がり、バネを外さなくても作用部が浮き上がるまで調整できます。重たい方へも1kg近く強く作用させることができるので、軟らかい畑でも硬い畑でも、しっかりと一定の作用深さで作用させることが可能です。



※草刈るチ (NAK-5, NAK-3) は標準装備

《豆類、ばれいしょの初期除草に最適》

●チェーン付くまで

豆類・ばれいしょの萌芽前後の除草に最適です。後部にはおもり付チェーンが装着され、均一な作用を提供します。また、チェーンを外すと、小豆の初生葉展開期以降の初期除草にも使用することができます。取り付けは「m・AROTリーナ」のm・AROTリーナフレームユニットに付いているm・AROTアーチと交換するだけです。畦幅の変更もリンチピンでワンタッチで行えます。また、山の形状に対しては角度調整、土質に対してはバネによる荷重調整等、あらゆる条件に対応することができます。



《場所を選ばず取付可能》

●どこでもトレイ

カルチ作業において、条件に合わせてアタッチメントを微調整することは非常に大切な事です。でも、機械の近くに調整する工具を保管する場所がないと大変不便です。そんな時は、この「どこでもトレイ」をお使い下さい。カルチペーターの型式を問わず、フレームなどに簡単に向きや角度などお好みの状態で取り付けが可能です。機械の近くに工具や安全ボルトを保管できるので、より便利になります。この他にもマルチャー等、角パイプのサイズにさえ合えば、様々な機械に取り付けることが可能です。

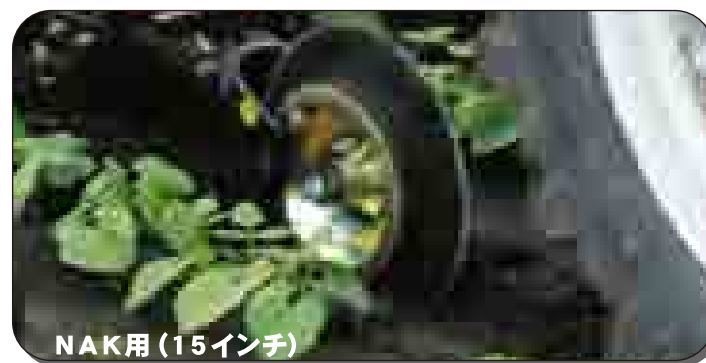
コルタイヤ® (特許)

あれっ!?! 横傾斜なのに“**草刈るチ**”が流れない!!
「**コルタイヤ**」が“**草刈るチ**”の横流れを防ぎます



「ちょっとした横傾斜があると草刈るチが流されるから、株間輪やクサトリナーで作物の中心を捉えるのが難しいでしょ。うちの畑じゃ無理だね。」「横傾斜で草刈るチを作物に合わせて操縦するのは神経を遣うから疲れる。」等、横傾斜の畑で草刈るチのご使用にお困りの方…。その問題点をこのコルタイヤ※1が解消します。コルタイヤをトラクターのタイヤ跡に取り付けて下さい。10°程度※2までの横傾斜なら、まるで平らな畑で操縦するかのように正確な畦合わせが可能となります。「あれっ?うちの畑ってこんなに平らだったかな?」と思うくらい、コルタイヤがしっかりと草刈るチの横流れを防止してくれます。

※1: 型式によりサイズが異なります(NAK用: 15インチ, NJK用: 13インチ)。 ※2: ほ場の土質や水分条件、トラクターの種類等によって変わります。



《NJKに工具、安全ボルトを常備できる》

●スパナホルダー

草刈るチ Jr. は、CMS株間輪や中期用株間クサトリナーなど、作用幅や深さなどの微調整をより必要とするアタッチメントがあり、専用工具もあるのに機械の近くに調整する工具を保管する場所がない。そこで登場したのがこの「スパナホルダー」。この「スパナホルダー」を草刈るチ Jr. のビームに装着するだけで、必要な専用の調整工具類だけではなく、安全ボルトも常備できるようになります。これで、気付いた時にすぐに工具を取り出して調整できるようになります。



草刈るチでコストダウン & 収量アップ!!

3本爪カルチベーターとは異なり株間の除草もできる「草刈るチ」シリーズを使用すれば、より大きな経済効果、増収効果が期待できます。

- ①中耕作業には**地温上昇効果**があります。
- ②深耕爪には畦間サブソイラーと同等の**干ばつや湿害を防ぐ効果**があります。
- ③深耕爪により**作物の根の発達を促進し、増収効果**があります。
- ④畦間サブソイラーのように1度に深く作用させる必要がないので、**活着した根をうかす心配がありません**。
- ⑤作業深度を徐々に深くできるので**けん引抵抗が小さく**、小型トラクターによる作業が可能なので**踏圧による作物への影響が軽減**されます。
- ⑥株間除草が可能なので、**人手による除草の手間を省く**ことができます**(投下労働量、人件費の削減)**。
- ⑦除草剤を使用した場合のような**作物の生育遅延がありません**。
- ⑧定期的に作業を行えば、**除草剤の使用量を減らすことが可能**です。

これらの効果は「草刈るチ」の使用頻度、ほ場の条件、その年の天候などによって変わることがあります。

NAK シリーズ

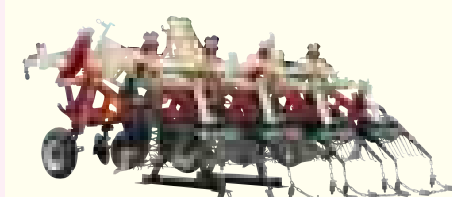


●標準タイプ

■主な装備
●ウイングディスク●ヤナギ刃●ヒョウタン刃●深耕爪●ゴロクラッシャー●CMS株間輪●中期用株間クサトリナー●m・AROTリーナ



「m・AROTリーナ」は標準装備です



「チェーン付くまで」はオプション装備です

NJK シリーズ



●標準タイプ

■主な装備
●ヤナギ刃●ヒョウタン刃●CMS株間輪●中期用株間クサトリナー

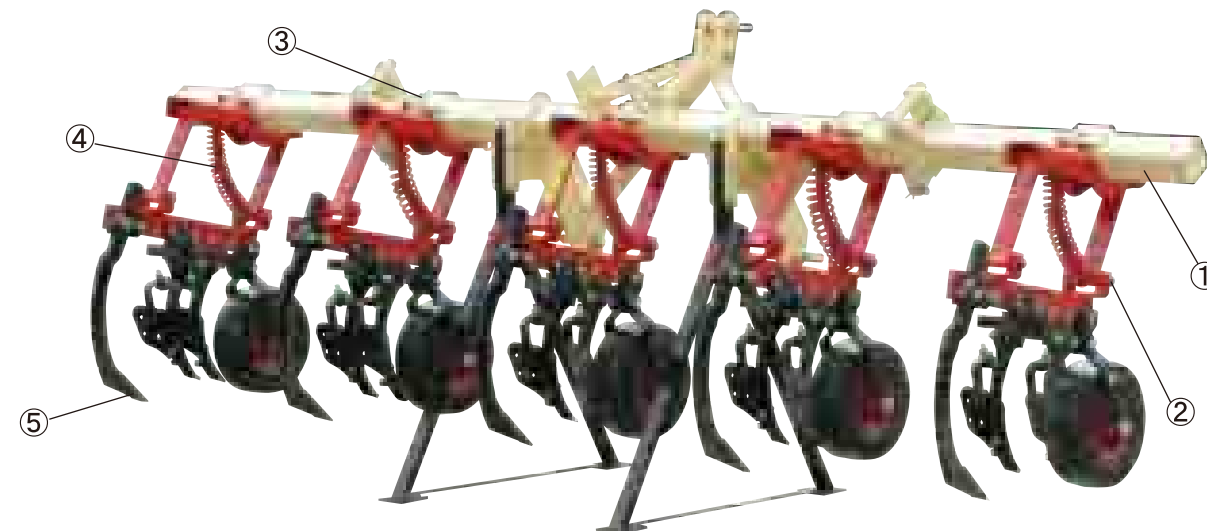


*オプション装備品が含まれています（「ウイングディスク」、「ゴロクラッシャー」、「m・AROTリーナ」）

■装備スタイル一覧

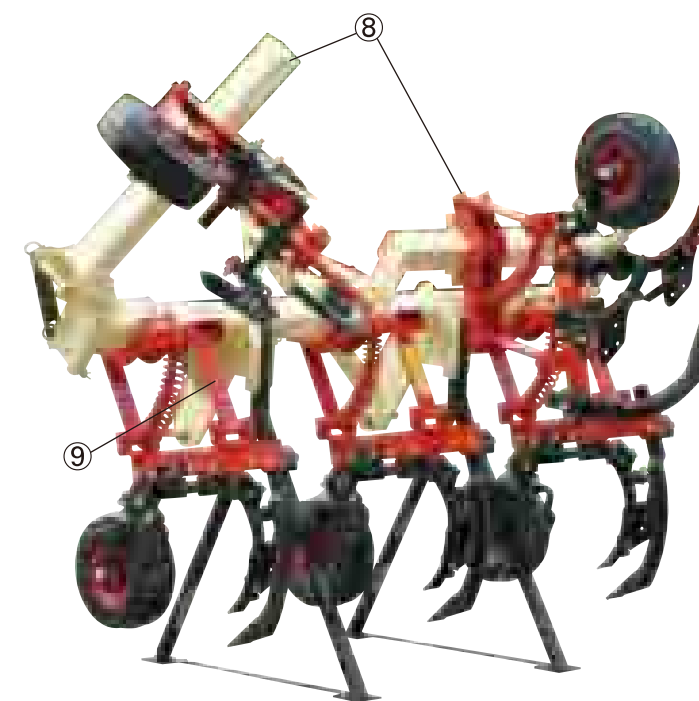
標準タイプ（ヤナギ刃、ヒョウタン刃、株間輪、クサトリナー付）
ウイングディスク付
ゴロクラッシャー付
m・AROTリーナ付
ウイングディスク、ゴロクラッシャー付
ウイングディスク、m・AROTリーナ付
ゴロクラッシャー、m・AROTリーナ付
ウイングディスク、ゴロクラッシャー、m・AROTリーナ付

全国各地で活躍中、ニチノーブランドのカルチベーター

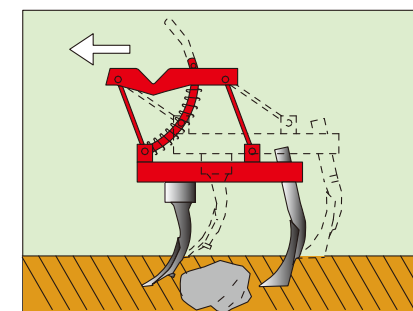


長年にわたりあらゆるほ場条件、気象条件のもと使用され、愛され続け、今なお全国各地でご使用いただけているのには理由があります。

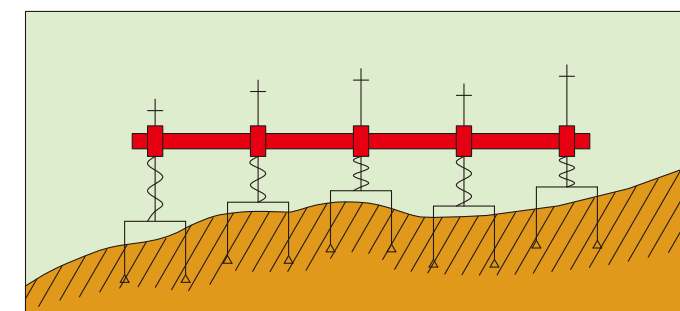
- ① 頑丈なフレーム構造は長い年月にわたって高い精度を保ち続けます。
- ② 横ぶれはカルチベーターの命取り。動く部分にはベアリングを使用しているため、長期にわたってガタが発生しません。プラスチックメタル（他社製）等と比べると圧倒的な長寿命です。
- ③ 畦幅固定は焼き入れボルトを使用してガッチリと締め付ける構造で、耐久性はバツグンです。
- ④ 独特のカーブドコンプレッションスプリングはトラクターのタイヤ跡が一段と強くなっており、畑面を確実にグリップします。
- ⑤ 爪先は特殊鋼を熱処理しており、耐磨耗性バツグンです。
- ⑥ 障害物にぶつかると後方に押し上げられる「逃げ」があり、しかも万が一の時は、安全ボルトが切れる設計になっています。（下図左）
- ⑦ 波状に、起伏に、傾斜に、平地の鋤分けによる波状にも、常に一定の深度を保ちます。（下図右）
- ⑧ 完全折りたたみ（収納時・道路走行時）と半折りたたみ（3畦作業時）どちらもワンタッチで可能です。
- ⑨ 夜間の移動時の事故を防止する反射材付。
- ⑩ 施肥タンクも装着可能ですが、この場合でも完全折りたたみが可能です。



⑥



⑦



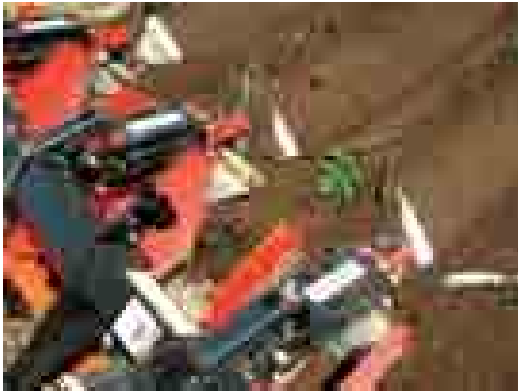
カルチベーター

■ロータリーカマボコアダプター

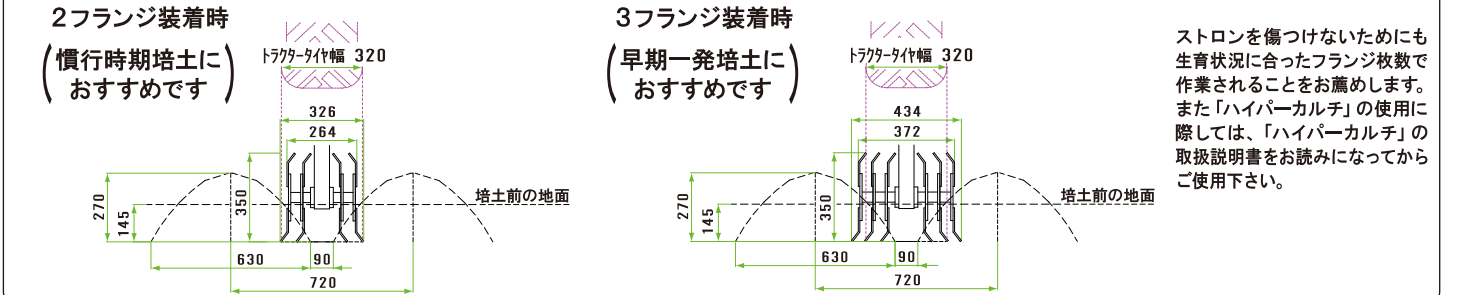
●適応機種：コバシ 中耕ローターシリーズ
＜K300・500、K302・502、K305・505、V300N・500N＞



コバシ「中耕ローター」シリーズにアダプターを取り付けるだけで、カマボコ培土器がロータリーカルチにも使用でき、土塊の少ないロータリー培土ができる。「中耕ローター」が土壌を細かく粉碎するので、土質や水分状態に左右されず、慣行時期培土はもちろん、早期一発培土まで低コストで行なえます。しかもカマボコ培土器が砕きたての土を高く、柔らかく、崩れないように最高の仕上がりを提供します。さらに収穫の際、ハーベスターのコンベヤ上に土塊が上がらないので収穫作業の能率アップにも大きく貢献します。



コバシ ハイパーカルチ V500N装着時 「ハイパーカルチ」がトラクターの踏圧で出来た硬盤層をしっかりと砕くので、硬い土壌層のないソフトな培土ができます。使用する時期に応じて作用幅(フランジの枚数)を変えるとより効果的な培土が行えます。



カルチアタッチメント

■装備一覧

	NAK-5	NAK-3	NJK-5	NJK-3	NCK-5	NCK-3	NSK-5	NSK-3	ADK-5	ADK-3	NCKS-5	ADKS-5
■フレーム・ヒッチ系統												
ワンタッチロック式軽々ツイストフォルダー	●											
3ポジションロック式軽々フォルダー			●									
ヒンジピン(松葉ピン付)			●		●		●				●	
ヒンジストッパー					●		●				●	
ローリンクワンタッチヒッチ	●	●										
トップリンク兼用ピン(松葉ピン付)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
■ビーム系統												
可変2ステージサスペンション	●	●										
可変2ステージサスペンション専用スペーサー	●	●										
マルチアジャスタブルサスペンション			●	●								
ねじクランプ	●	●										
ロータリースペーサー付チャックブラケット	●	●										
ホイールブラケット	●	●										
ブラケット					●	●	●	●	●	●	●	●
深耕チャック<NCK・NSK用>					●	●	●	●			●	
深耕チャック(極太)<NSK用>							●	●				
深耕チャック<NJK・ADK用>			●	●					●	●		●
■中耕・深耕・培土系統												
ヤナギ刃(スライドシャंक・足・ウィング付)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒョウタン刃(足付)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
深耕爪(土塊減少型・中太)<2ピース式・NAK用>	●	●										
深耕爪(W100)<2ピース式・NAK用>	△	△										
深耕爪<NCK用>					●	●					●	
深耕爪(極太)<NSK用>							●	●				
ゴロクラッシャー<NAK用>	●	●										
ゴロクラッシャー			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
ウィングディスク(スライドシャंक付)	●	●	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
コンコルド(ボルト付)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
カスベ刃	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
スコッチ	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
イーグル羽根(EW-01)(ボルト付)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
フレキシ培土器(FR-01)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
カマボコ培土器(KR-725)	△	△			△	△	△	△			△	
早慣カマボコ培土器(SKR-75)	△	△			△	△	△	△			△	
■株間除草系統												
CMS株間輪<非粘土地用>	●	●	●	●								
CMS株間輪トガリ爪<粘土地用>	○	○	○	○								
中期用株間クサトリナー(除草クリーナー付)	●	●	●	●								
m・AROTリーナ	●	●	△	△								
チェーン付くまで	△	△	△	△								
やすみば式ジョソウクリーナー(H5)					△	△	△	△	△	△	△	△
■足廻り系統												
フリーホイールアジャスター	●	●	●	●								
8インチ 大径タイヤ	●(3個)	●(1個)	△	△								
コルタイヤ	△(15インチ)	△(15インチ)	△(13インチ)	△(13インチ)								
タイヤスクレッパー	●(3個)	●(1個)	●(3個)	●(1個)	△	△	△	△	△	△	△	△
■付属品・その他												
標準安全ボルト	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
専用スタンド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
専用スタンド用キャスターホイール	△	△			△	△	△	△			△	
大リンク用カラー	●	●										
畦幅アジャスター	●	●										
ねじクランプ用スバナ	●	●										
調整用スバナ	●	●	●	●								
CMS調整用板ラチェットレンチ	●	●	●	●								
スバナハンガー	●	●										
夜間用反射材	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
どこでもトレイ	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
スバナホルダー			△	△								

■主要諸元

品名	カルチベーター											
愛称	草刈るチ				草刈るチJr.				3本爪カルチ			
型式	NAK-5	NAK-3	NJK-5	NJK-3	NCK-5	NCK-3	NSK-5	NSK-3	ADK-5	ADK-3	NCKS-5	ADKS-5
規格	5畦	3畦	5畦	3畦	5畦	3畦	5畦	3畦	5畦	3畦	5畦	5畦
処理畦数	4	2	4	2	5	3	5	3	5	3	5	5
適応トラクター(kW[PS]以上)	33[45]	26[35]	20[27]	15[20]	20[27]	15[20]	26[35]	20[27]	15[20]	11[15]	20[27]	15[20]
カテゴリ	I, II *1											
装着方法	3点直装											
全長*2(mm)	1,160		1,010		810		950		790		1,500	1,450
全幅*2(mm)	3,266	1,690	3,199	2,031	3,190	1,775	3,190	1,775	3,190	1,775	3,190	
全高*2(mm)	1,300		1,150		1,050		1,075		1,105		1,325	1,340
重量*2(kg)	430	243	200	118	295	180	319	197	220	135	378	303
自動高低ストローク(mm)	250		248		125		115		155		125	155
最高作業深度(mm)	380		—		380		430		—		380	—
適応作業畦幅*3(mm)	600~750											
作業能率(a/h)	80~190	40~110	80~190	40~110	80~190	40~110	80~190	40~110	80~190	40~110	50~100	50~100
施肥箇所	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	

* 1 : ローリンクピンは小リンクが標準です。大リンクをご希望のお客様はあらかじめ担当セールスにお申し付け下さい。* 2 : NAK・NJKはフレーム単体のときの値です。装備内容によっては変化いたします。それ以外の型式はアタッチメントを含めた値です。* 3 : CMS株間輪の適応畦幅は600~690mmの範囲となっております。畦幅700mm以上でCMS株間輪をご使用になる場合、CMS株間輪は特別仕様となりますので、あらかじめ担当セールスにお申し付け下さい。

■アタッチメント重量*4 (kg)

ヤナギ刃(スライドシャंक・足・ウィング付)	8.4	深耕爪(極太)<NSK用>	5.6	ウィングディスク(スライドシャंक付)	11.6	フレキシ培土器	5.3	中期用株間クサトリナー(除草クリーナー付)	1.8
ヒョウタン刃(足付)	2.8	ゴロクラッシャー(NAK専用-大)	13.2	コンコルド(足無)	1.6	カマボコ培土器	11.1	m・AROTリーナ	19.0
深耕爪(土塊減少型・中太)<2ピース式・NAK用>	5.4	ゴロクラッシャー(NAK専用-小)	13.0	カスベ刃(足無)	0.7	早慣カマボコ培土器	15.0	チェーン付くまで	9.6*5
深耕爪(W100)<2ピース式・NAK用>	5.5	ゴロクラッシャー(大)	12.2	スコッチ(足無)	0.8	CMS株間輪	11.6	やすみば式ジョソウクリーナー(4能処理分)	14.0
深耕爪<NCK用>	3.5	ゴロクラッシャー(小)	12.0	イーグル羽根(足無)	2.0	CMS株間輪トガリ爪	12.6		

* 4 : 各アタッチメントの1畦処理分の重量です。各作業時における重量計算の参考データとして下さい。* 5 : チェーン専用のおりもり4個分が含まれています。

草刈るチ

カルチベーター

カルチアタッチメント